プリムラ和泉デイケア通信

発行所
医療法人仁済会
介護老人保健施設
プリムラ和泉
和泉市松尾寺町 330
0725-54-1912
担当：鳥飼
第６号

プリムラ和泉

今回の特集「ミニ遠足」

☆国華園の菊まつり

十一月の中旬に和泉市善正町にある国華園の菊を観に行きました。

あまり乗り気ではなかった利用者様も戻られてからは、菊花の美しさに感動されたことを、行かれなかった方にお話されていました。

「夏の落とし子」見つけました

以前、ご紹介しました「ヘチマ」の種がたくさん取れました。プリムラ和泉としては、始めての挑戦であった為、タワシの作り方も分からず、ひたすら乾燥させてみました。すると・・・「タワシ」のみならず、「種」がたくさん取れました。

作品展、テーマは「秋」

施設全体での作品展では、テーマが決められており、デイケアからは「紅葉」と題した風景を作品にしました。施設に入所されている方やその家族様からもお褒めの言葉を頂きました。先月で作品展は終了しましたが、デイケア前の廊下にまだ、展示していますので、ぜひ観に来てください。

クッキングのご紹介

今回は、ちょっと「おしゃれ」にクレープを作ってみました。うすく生地をのばして焼き上げるのは難しく、見た目は・・・中身はバナナやバニラアイス・チョコレート。食べたことがなく、初挑戦の方もいましたが、皆様、大満足のご様子でした。

今月の予定

19日（日曜日）にリハビリ室にて、プリムラ和泉全体でのクリスマス会を開催いたします。デイケアの方は希望者募集中。

リハビリ紹介

皆さんこんにちは。
プリムラ和泉リハビリテーション科です。
すっかり寒くなり、今年も残すところ僅かとなりましたね。
師走は何かと忙しい季節ですが、日に日に寒い日が増えていくので、皆様体調にはお気をつけください。
さて、今回リハビリテーション科からご紹介させていただくのは、5回に続いた機器紹介から一転しまして、今回から「高齢者」について少しお話させていただこうかと思います。

昨今、日本は超高齢化社会となり、世界でも有数の長寿国として挙げられています。
高齢者問題は、日本が高齢化社会に突入した 1970 年代から、国の緊急課題として様々な施策が矢継ぎ早に取られてきました。
高齢者の疾病の予防と早期発見は老人福祉法で義務付けられ、71 年からは在宅機能訓練事業が開始、以後デイサービスやデイケアでの機能訓練の機会が増大していきました。

これからの高齢者介護の基本理念の第一は寝たきり防止のための予防リハビリテーションの重視、地域リハビリの推進と言われています。
加齢と共に心肺機能・その他各臓器の諸機能の低下、運動機能・認知機能の低下など実に様々な加齢変化が挙げられます。全ての機能を維持し続けることは困難ですが、リハビリテーションを通じて、活動性を維持し廃用症候群を予防することはとても重要であるといえます。
そういった予防という観点からも、プリムラ和泉ではリハビリを提供させていただいています。ぜひお気軽にご相談ください(*^^*)

●一口コラム●

【心を通わす】

認知症高齢者に対して、少しでも意味のある会話をして能力を引き出そう、とやっきになることはありません。老人はただ隣に座って相槌を打ちながら時を一緒に過ごすだけで、交流を楽しんでいるかもしれません。
基本的に信頼関係が出来ていれば、老人の生活暦に合わせたざっくばらんな話かけでもよいものです。礼儀や尊敬を表すためになれない敬語でかためて話しても通じない事もあります。